

題: PHP フレームワークと Smarty

* いしだなおと

* naoto@isnot.jp

* <http://isnot.jp/>

* 求職中

このトークのおもな対象

- * Smarty をある程度使ったことがある方
- * PHP のフレームワークでどれを使ったらいいか考えている方

このトークのきっかけ(あとづけ)

IBM developerWorks Japan :

Python Web フレームワーク、第 1 回: Django と
Python を使って Web 開発

<http://www.ibm.com/developerworks/jp/linux/library/l-django/index.html>

Django チームでは、Django のことを MVT (model-view-template) フレームワークと呼んでいます。

誤読に基づく主張

ビュークラスいらなくね？

テンプレートに Smarty 使えば十分でしょ。

実際、オブジェクト・モデリング/DB 設計がうまくいっていれば、ビュー(クラス)ですべきことというのはそう多くはない(はず)。

いろいろなビュー

比較的多数の PHP フレームワークでは、基本的にビューは POPT (Plain Old PHP Template) が採用されています。

(ちゃんと調べてません。発表者の印象です。)

また設計に応じて、外付けのテンプレートエンジンを組み合わせていることが可能です。

なぜ君は Smarty か

分かってらっしゃる方も多いかと思いますが、いちおう、念のために言っておきます。

問い:なぜ Smarty が必要か？！

答え? :Smarty は DSL(Domain Specific Language)です。以上。

答えになっていませんが、このことを話すと長くなりますので、今日はさておきます。

各フレームワークでどうなっているか 試してみた

- * Ethna
- * CakePHP
- * CodeIgniter
- * symfony
- * Zend Framework

Ethna

Ethna 2.5.0-preview1 / 2.3.5

<http://ethna.jp/>

(2008-07-05 2.5.0-preview1 公開)

...

標準で Smarty を利用する。

アクションクラスとビュークラスの使い分けは、特に決まりはなく、ビューは書かなくてもよい。

例：coderepos にうぶるとコード見せる時に楽 - /halt/Snapshot

http://project-p.jp/halt/anubis/blog_show/912

<http://coderepos.org/share/browser/websites/events.php.gr.jp/tags/1.0.5/app>

...

(続き)

フォームヘルパ系は Smarty plugin で提供されている。

http://ethna.jp/ethna-document-dev_guide-view-smarty-plugin.html

- * フォームコントロール
- * エラーメッセージ
- * CSRF 対策/2重 POST 対策
- * 各種便利関数
- * 国際化(i18n)

Smarty のインストール

- * PEAR の管理下に置くのが便利で、推奨されている。
- * `channel pear.ethna.jp` から本体とともにインストール可能。
- * FTP のみしか使えない環境では、アプリケーション・ディレクトリ配下に置くことも可能。

基本的な使い方の例

PEAR::DB 経由で取り出したデータ
(DB_FETCHMODE_ASSOC 指定←重要)を、
Smarty インスタンスに assign する。

2 種類の assign があって、setApp を使うとエスケープ
プとかはよしなにしてくれる。...

(続き)

コントローラ/ビューから Smarty インスタンスに渡すデータは、HTML ではなく、素の文字列/数値もしくはそれらの配列を渡すほうがすっきりいく。

HTML タグは Smarty テンプレート内で処理するか、Smarty plugin を活用するとカッコいい。
(セキュリティ的な意味で)

CakePHP

CakePHP 1.2

<http://www.cakephp.org/>

<http://cakephp.jp/>

いくつかの Smarty スニペットがあるようだ。
ここでは以下を紹介。

ECWorks Blog(仮): SmartyView1.2.0.7119/6311
For CakePHP1.2

<http://ecw.seesaa.net/article/101503882.html>

Smarty のインストール

- * アプリケーション・ディレクトリ配下に置く。
- * 具体的には：
SmartyView の readme.txt 参照のこと。
- * PEAR で管理したいときは、readme.txt で指定された場所に次のような一文を書いただけのラッパーを配置する。

```
require_once 'Smarty/Smarty.class.php';
```

基本的な使い方の例

- * Smarty インスタンスにデータを assign する部分は、素の Smarty にマル投げしている。
- * ヘルパー系は、テンプレートの中ではオブジェクトとして見えるが、使い勝手が悪い。

多分、SmartyView 越しには、そのままでは使えない。

私はこの先を突っ込んでいないので、良し悪しはよく分かりません。

分かっていることは、Smarty plugin で各ヘルパーのラッパーを作ったほうがよいということです。

CodeIgniter

CodeIgniter 1.6.2

<http://codeigniter.com/>

<http://codeigniter.jp/>

Smarty と連携する(UTF-8 編) - Wiki | CodeIgniter Users Group in Japan

<http://codeigniter.jp/wiki/index.php/Smarty%E3%81%A8%E9%80%A3%E6%90%BA%E3%81%99%E3%82%8B%EF%BC%88UTF-8%E7%B7%A8%EF%BC%89>

<http://codeigniter.biz/archives/25>

Yet Another Smarty

書籍「CodeIgniter 徹底入門」10.2 章(315P)

Smarty のインストール

- * アプリケーション・ディレクトリ配下に置く。
- * 複数のアプリケーションでひとつの Ci インスタンスを共有する場合は、1ヶ所に置くだけで済む。
- * PEAR で管理したいときは、
Smarty_parser クラス (libraries/smarty_parser.php)
の中で次のようにする。

```
require_once 'Smarty/Smarty.class.php';
```

基本的な使い方の例

アプリケーションの各アクションは、コントローラにまとめて書くようになっていて、ビューはSmarty テンプレートそのものになる。

Smarty インスタンスへの assign は、こちらもSmarty マル投げ。

ヘルパー系は、そのままでは使えない。

∴私のカスタマイズ

(おわび:具体的なコードを出せなくてすみません。)

* 独自の Smarty plugin を Smarty 本体とは別に配置できるように、config に項目を追加。また、smarty_parser のなかでもその config に対応するコードを追加。...

(続き)

- * site_url、form_open、form_close といった最低限のヘルパーを、Smarty plugin で (ラッパーを)実装。
- * また i18n クラス経由で文字列の変換をする modifier を追加。
- * prefilter、outputfilter でエンコーディングを変換(携帯サイト向け)

symfony

(未体験領域)

<http://www.symfony-project.org/>

<http://symfony.jp/>

sfSmartyViewPlugin

<http://trac.symfony-project.org/wiki/sfSmartyViewPlugin>

Smarty のインストール

アプリケーション・ディレクトリの中でも、PEAR 管理下でも好きなほうで構いません。

Smarty のありかは、設定(YAML)の中で指定します。

基本的な使い方 の例

これから勉強します。

Zend Framework

(未体験領域)

プログラマ向けリファレンスガイド:

42.3. ビュースクリプト

<http://framework.zend.com/manual/ja/zend.view.scripts.html>

以下略。

おわり

ご静聴ありがとうございました。

いしだなおと

naoto@isnot.jp

<http://isnot.jp/>